

令和4年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：江之子島文化芸術創造センター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I (1) 施設の設置目的及び管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 府立江之子島文化芸術創造センター（以下、「enoco」）の設置目的に基づき、設立背景やこれまでの実績を踏まえた管理運営を遂行し、文化芸術拠点の機能強化を図れているか。</li> <li>■ 令和4年度の事業計画の管理運営方針のとおり、取り組んでいるか。</li> <li>■ 運営目標で活動の三本柱として掲げている「現代美術の振興」、「交流・活動・協働機会の創出」、「次世代への継承・発展」に基づいた運営ができているか。</li> <li>■ 施設での年間を通しての状況を把握すると共に良好な管理運営がなされているか。また、enocoならではの場づくりと運用に努め、主体的な創造活動と交流の機会を提供できているか。</li> <li>■ enoco の管理運営を通して、社会貢献活動、環境活動、法令順守の取り組みができているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10年後20年後のenocoのあり方について、大阪府が持つ理念と、現指定管理者が実施する事業で整合性が図れるよう、府と指定管理者で十分にコミュニケーションをとって、運営にあたっていただきたい。</li> <li>・ 指定管理期間の初年度であり、今年度の取組みを精査し、改善しながら取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者と府で密にコミュニケーションをとり、長期的な視野も持ちながらセンターの管理運営を行っていく。</li> <li>・ 事業の振り返りを行いながら、事業を実施するよう指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例会議等を含め、指定管理者と府でこまめに情報共有し、認識を統一して管理運営に取り組む。</li> <li>・ 事業毎に上手くいったこと、改善する必要がある点について指定管理者と府で共有し、事業内容や事業計画を見直しながら事業に取り組む。</li> </ul>
I (3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 主催事業及び貸館事業において、これまでenocoを利用していなかった人たちに、新たにenocoを利用していただけのような運営を行っているか。</li> <li>■ センターの利用者が増加するような取り組みを行っているか。</li> <li>■ enocoの認知度向上及び利用者増加のために、ホームページ・SNS・紙媒体等の様々な媒体を使用し、ユーザー層を鑑みた効果的な広報ができているか。</li> <li>■ 誰にでも分かりやすい言葉を用いた広報に努めているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート結果も活用し、来館者のバックグラウンドなどを分析するなど、目標値が達成できていない部分の改善方法を検討するとともに、次年度の改善に取り組んでいただきたい。</li> <li>・ 今までと違う広報力を期待していたが、やや不足しているように感じる。enocoの認知度向上は重要であり、現指定管理者の管理期間のみならず、その後も広がっていくよう、工夫していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の振り返りやアンケート結果の分析を行い、改善方法を検討するよう指定管理者に要請する。</li> <li>・ 指定管理者の強みを活かした広報等を実施していただき、新たな利用者層の獲得や認知度向上に繋がるような事業展開を指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート結果を分析し、来場者数の増加等の目標値の達成に活かせるように取り組む。</li> <li>・ 指定管理者の強みを活かし、メディアと連携した広報等も含め、enocoの認知度向上に努める。</li> </ul>

<p>I (4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果</p>	<p>「現代美術の振興」        ≪コレクションの保管・管理≫        ■コレクションの内容に精通した学芸員を配置し、作品の適切な管理を行っているか。また、展示・貸出の際は、作品保護についても考慮し、展示・貸出を行っているか。        ■コレクションについて、定期的に点検・清掃を行い、修復等が必要な場合は記録及び報告を行っているか。        ■コレクションについて、順次、現物と台帳の確認を行い、破損等について記録及び報告を行っているか。</p> <p>≪コレクションの活用≫        ■美術館・大学・地域・産業界等と連携し、様々な場所での展示機会を創出し、コレクションを活用しているか。        ■enoco 内での展示をはじめ、府関連施設・美術館・公共施設・民間企業等の多くの人々が利用する場所にコレクションを貸し出し、府民にコレクションの鑑賞機会を提供できているか。        ■WEB での動画配信など、ICT を活用した新たな鑑賞方法の導入や、学校等での対話型鑑賞会等、様々な手法を用いてコレクションを活用できているか。        ■展示作品等、活用の状況を enoco ホームページ等で発信できているか。        ■これまでに展示や貸出を行ったことがないコレクションを積極的に活用できているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コレクションは、府民の大切な資産であるので、現物と台帳の確認について、指定管理者と府で十分コミュニケーションをとって、取り組んでいただきたい。</li> <li>・コレクションについて、記録を残しておくことが大切であり、指定管理者が代わっても、その情報の管理と経過が継承されるよう取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者と府でコミュニケーションをとりながら、コンディションチェックを進め、記録を残し、資産の保全に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者と府で認識を統一し、コンディションチェックを進め、修復が必要な作品については、情報を共有し、記録を残していく。</li> </ul>
	<p>「交流・活動・協働機会の創出」        ≪貸室の利用の承認等、貸出に関する業務≫        ■多目的ルームの貸出しにあたり、多様なニーズに対応し、質の高いサービスの提供に努めているか。        ■割引サービスなども含め、わかりやすい募集チラシの作成、発信や、SNS 広告等の活用等、戦略的な広報を行い、新規利用者の開拓を含め、幅広い層が利用できるよう促進に努めているか。        ■適正な減免を行っているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催事業で採用されている講師について、指定管理者に所属するタレントにとどまらず、より幅広いアーティストが参画するよう検討してはどうか。</li> <li>・enoco で様々な活動をされている方に、交流や協働機会をより一層、創出するため、他の展覧会や、enoco 主催事業にも来館してもらえよう、情報を発信するなど工夫してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なアーティストの交流や活動、協働機会の創出につながるよう指定管理者に要請する。</li> <li>・貸館利用されている方々にも、貸館以外でも enoco に来館していただけるような館内広報等の工夫を指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広いアーティストが活躍できる場を提供できるように努める。</li> <li>・貸館利用者が自由に書き込める利用者伝言板を設置する。</li> </ul>

	<p>《交流・活動・協働の拠点づくりに関する業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 設立から 10 年で培ったネットワークを引継ぐとともに、新たな文化関係機関等とのネットワークの構築・連携ができていますか。</li> <li>■ 幅広い文化芸術に関する情報収集・発信ができていますか。</li> <li>■ 多様な人・組織、府内市町村等からの文化芸術に関する相談に対し、アドバイスや情報提供等を行うワンストップ窓口を設置し、適切に運用ができていますか。また、ワンストップ窓口に関して、効果的な周知・広報ができていますか。</li> <li>■ コロナ禍への対応を行いながら、フリースペース利用したイベントの実施やライブラリーの活用ができていますか。</li> <li>■ センター周辺の地域と連携しながら、地域に開かれた施設となり、住民に身近に感じられる施設運営ができていますか。</li> <li>■ enoco のファンづくりに努めているか。</li> <li>■ 幅広いアーティスト等が活躍できる場を提供するとともに、連携を図れているか。</li> </ul>			
	<p>「次世代への継承・発展」</p> <p>《文化芸術の担い手育成等に関する事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子ども向けの教室やワークショップを実施し、子どもや学生が文化芸術に関心を持つ機会の提供ができていますか。</li> <li>■ 若手アーティストや地域の子どもたちと連携し、センター内に留まらず江之子島周辺で文化芸術に関する取り組みができていますか。</li> </ul> <p>《enoco の歴史を次世代に継承する事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 江之子島周辺地域の歴史を、建物の魅力を活用し伝えていく取り組みができていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども向けのワークショップや若手アーティストとの連携など、次世代育成について、どこまで広くアクセスしていくのか等についても、今後、検討しながら取り組まれます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次世代の育成につながるような、子ども向けワークショップや若手アーティストの連携について、内容の充実を図るとともに、幅広い層と関係を構築しながら実施するよう指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども向けワークショップの開催や、若手アーティストへの活動機会の提供に加え、地域の子どもたちと連携した事業など、幅広い層と関係が構築できるように取り組む。</li> </ul>

	<p>「自主事業の実施」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■enoco の収益性を高め、より充実した施設運営を可能とする財源の確保に努めているか。</li> <li>■センター利用者の増加や、enoco の認知度向上に繋がるような事業内容に取り組んでいるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・enoco の認知度向上は重要であり、現指定管理者の管理期間のみならず、その後も広がっていくよう、工夫していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・enoco の認知度向上につながるような自主事業を実施していただけるよう指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・enoco の認知度が向上するような自主事業に取り組む。</li> </ul>
I (6) 府施策との整合	<ul style="list-style-type: none"> <li>■府の実施する施策等と十分に連携し、効率的かつ効果的な運営を行っているか。</li> <li>■府の実施する事業への支援協力を積極的に行っているか。</li> <li>■知的障がい者の現場就業が実現できているか。</li> <li>■府が実施する福祉施策・環境施策等に取り組むように努めているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障がい者の雇用について、今年度と同様の内容で募集しているだけでは雇用につながらないので、募集内容を工夫されたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障がい者の雇用について、募集内容を検討し、早期の雇用を実現できるよう指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集エリアを広げる等、募集内容を検討しながら、募集を継続し、雇用の実現に努める。</li> </ul>
II (1) 利用者満足度調査（アンケート調査）等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■様々な方法でアンケートを実施しているか。また、収集した情報を分析し、フィードバックに努めているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果も活用し、来館者のバックグラウンドなどを分析するなど、目標値が達成できていない部分の改善方法を検討するとともに、次年度の改善に取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートについて、子どもを対象としたイベントでのアンケートの実施手法の見直しや、すべてのアンケート結果について、回答内容を分析し、管理運営に活かすよう、指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを対象としたイベントでのアンケート手法の見直しや、アンケート結果について分析し管理運営に活かせるように努める。</li> </ul>
III (1) 収支計画の内容、的確性及び実現の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>■収支計画どおりに適正に事業を実施しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は初年度でもあり、収支実績が予算と乖離している項目が多い。次年度については、今年度の実績を踏まえ、精査されたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支について、今年度の実績を精査し、収支計画と実績が乖離しないような施設の管理運営を指定管理者に要請する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の実績を基に、収支計画を立て、収支計画と収支実績が乖離しないように管理運営を行う。</li> </ul>

※評価委員からのコメントがあった項目だけを抜粋して記載